

製品名: NDF6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14468**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	NEUROD6 ATOH2 BHLHA2 My051
別名	
遺伝子 ID	63974.0
SwissProt ID	Q96NK8
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 230~310

背景

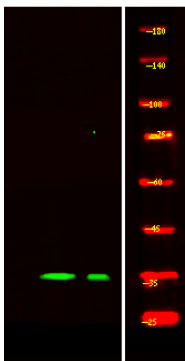
この遺伝子は、塩基性ヘリックス・ループ・ヘリックス転写因子群である NEUROD ファミリーのメンバーです。コードされているタンパク質は、神経系の発達と分化に関与している可能性があります。[RefSeq 提供、2012年11月],機能: TCF3/E47 と共同して E

ボックス依存性転写を活性化します。哺乳類の神経系の発達と維持に関与するトランスアクティング因子である可能性があります。自身の遺伝子のプロモーターをトランス活性化します。類似性: 1つの塩基性ヘリックス・ループ・ヘリックス (bHLH) ドメインを含みます。サブユニット: 効率的な DNA 結合には、別の bHLH タンパク質との二量体形成が必要です。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; ドメインファミリー; HLH/ロイシンジッパー; HLH; 神経科学; 神経プロセス; 神経発生; 転写因子; シグナル伝達; 抗体; 新製品組換え体

画像データ



Hela 細胞溶解のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 希釈。二次抗体は 1:10000 希釈。